



Honeys Holdings Co.,Ltd.

株式会社ハニーズホールディングス

本社 〒971-8141 福島県いわき市鹿島町走熊字七本松27-1……………TEL.0246-29-1111(代)…FAX.0246-29-1120
東京事務所 〒151-0051 東京都渋谷区千駄ヶ谷2-2-2……………TEL.03-3405-8123(代)…FAX.03-3405-9125
大阪事務所 〒530-0012 大阪府大阪市北区芝田1-12-7 大栄ビル新館3F…TEL.06-6376-8210(代)…FAX.06-6376-8254
上海事務所 中国上海市静安区天目西路547 聯通国際大廈1413室……………TEL.010-86-21-51873699(代)
物流センター 〒972-8311 福島県いわき市常磐水野谷町錦沢73-14……………TEL.0246-43-0222(代)…FAX.0246-43-0225

コーポレートサイト <https://www.honeys.co.jp/>
ECサイト <https://www.honeys-onlineshop.com/>

新たな成長ステージへ。

ハニーズグループは、2017年3月1日をもって株式会社ハニーズホールディングスを中核会社とする持株会社体制に移行し、事業子会社がそれぞれの事業環境に合わせた迅速な意思決定による独立した経営を進めながら、グループ全体の経営効率のさらなる向上を図ってまいります。

ハニーズは、「高感度・高品質・リーズナブルプライス」をキーコンセプトとして掲げ、自社企画商品に価値提案することによって、10代から60代にわたる幅広い顧客層を対象に日本ならびにミャンマーで婦人服および服飾雑貨の企画・製造・小売の事業を展開しています。

創業以来、ハニーズが「お客様の声に真摯に応える」という姿勢のもとで、国内外の各事業において独自に作り上げたビジネスモデルによって実現してきた「高品質の商品、丁寧な接客、居心地の良い店舗」に一層磨きをかけて、新たな成長ステージに向けて取り組んでいます。

今後も、ハニーズ一丸となって、幅広い年齢層のお客様にご満足いただけるファッションブランドとして、商品やサービスのクオリティ向上を心がけ、持続的な成長と安定的な収益基盤の実現に向けて邁進していきます。

引き続き、より一層のご支援を賜りますようお願い申し上げます。

当社は、2017年3月1日をもって株式会社ハニーズホールディングスより日本国内における衣料品小売店の店舗運営事業およびインターネット通信販売事業に関する事業の一部を承継し、商号を「株式会社ハニーズ」に改めて新たな第一歩を踏み出しました。

すべての従業員がお客様と誠実に向かい合うことを基本として、お客様に高いご満足を得ていただけるよう取り組んでまいります。また、今後のコアの成長ドライバーとしてEC事業の強化を図ってまいります。

こうした取り組みのなか、2019年に続き2020年度JCSI(日本版顧客満足度指数)調査(注)の衣料品店業種で第1位を獲得いたしました。

引き続き、ハニーズグループの掲げるビジネスモデルに基づく「高品質の商品、丁寧な接客、居心地の良い店舗」の実現に向けて、お客様が求める商品や接客サービスを創り出し提供し続けてまいります。

(注) サービス産業生産性協議会2020年11月5日付公表資料による



株式会社ハニーズホールディングス
代表取締役社長

江尻 義久



株式会社ハニーズ
代表取締役社長

江尻 英介

■会社概要(2020年5月期・連結)

社 名 株式会社ハニーズホールディングス
HONEYS HOLDINGS CO., LTD.

設 立 1978(昭和53)年6月

代 表 者 代表取締役社長 江尻義久

事 業 内 容 婦人衣料および服飾雑貨の企画・製造・
販売事業(SPA)

資 本 金 35億66百万円

社 員 数 4,981名

売 上 高 425億60百万円

店 舗 数 日本881店舗

関 係 会 社 株式会社ハニーズ
Honeys Garment Industry Limited
(ミャンマー)
株式会社ハニーズハートフルサポート
(非連結・特例子会社)

主な出店先 イオングループ、セブン&アイ・ホール
ディングス、イズミ、JR系駅ビル、バルコ
ほか

■会社沿革

1978年 婦人服(ヤングカジュアル衣料中心)販
売を主目的に、有限会社エジリを設立。
いわき市・小名浜に本店開業。

1983年 仙台店ほか、いわき市外へ進出。
本格的な多店舗展開を開始。

1985年 企画製造部門の株式会社ハニークラブ
を設立。

1986年 首都圏進出を開始。
株式会社ハニーズ(現 株式会社ハニーズ
ホールディングス)へ組織を変更。

1989年 首都圏への店舗展開を本格化。

1991年 海外生産スタート。

1993年 北海道・沖縄へ出店。
西日本各地への店舗展開を本格化。

2001年 本格的に中国生産へシフト。

2003年 ジャスダック上場。

2004年 配送センターを拡充し、物流センターを
設置。47都道府県に出店完了。

2005年 東証一部上場。

2006年 中国上海市に好麗姿(上海)服飾商貿
有限公司を設立。



東京事務所

2008年 株式会社アナザーノーツ他計2社を
吸収合併。

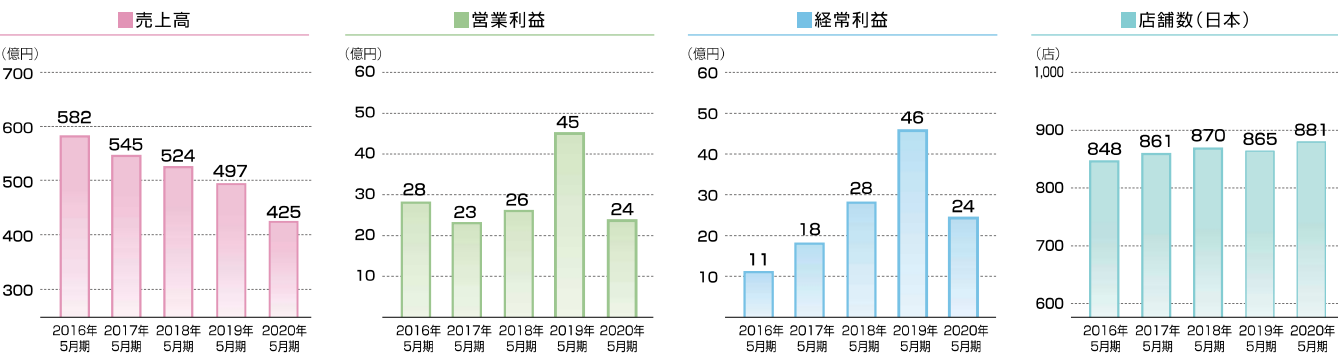
2012年 ミャンマー・ヤンゴン管区に
Honeys Garment Industry Limitedを設立。

2013年 障害者雇用促進を目的として株式会社
ハニーズハートフルサポートを設立。

2016年 株式会社ハニークラブを清算。
株式会社ハニーズ分割準備会社
(現 株式会社ハニーズ)を設立。

2017年 持株会社体制への移行に伴い、株式会
社ハニーズホールディングスに商号を変更。

2019年 好麗姿(上海)服飾商貿有限公司を
清算。



本社

お客様視点から生まれる オリジナルブランドの提案

ハニーズグループが、多くのお客様に支持される一番の理由。
それは、バラエティに富んだ魅力的なオリジナルブランドを有していることです。

お客様の多様な感性にマッチしたブランドとして進化をとげるため商品コンセプトを見直し、幅広い年齢層のお客様に柔軟に対応できるブランド構成に取り組んでいます。「旬の商品をリーズナブルに」を基本に、商品の価格と品質のバランスにこだわった「ものづくり」を進めています。

ハニーズグループの目指すもの。

それは、お客様の多様なライフスタイルをカバーしたブランディングにより、すべてのお客様が手に取りやすく、ご満足いただける商品をご提供するファッションサプライヤーであることです。

GLACIER

大人の女性のための
おしゃれ着ブランド

きれいめ大人カジュアルから、かっちり系まで。
大人の女性に向け、着まわしやすさと質感を重視して提供します。



CINEMA CLUB

様々な用途にお応えする
ノンエイジブランド

シーズンを通して定番的に着ることができるコーディネートに
必須のベーシック商品を、クオリティにこだわった安心感ある
素材で、幅広い年代向けに提供します。



C・O・L・Z・A

流行に遊び心を加えた
ヤングカジュアルブランド

ファッショントレンドを大事にする女性のためのブランド。
流行に敏感な女性にも対応できる商品を取り揃えます。

徹底した分析による、効率のよい店舗体制

ニーズをとらえショップに反映、多店舗オペレーションを積極推進。

全国各地のあらゆるお客様に、もっとファッションを楽しんでいただきたい、との思いから一つひとつのショップを展開してきました。ハニーズグループは、効率のよい多店舗オペレーションを推進するため、商圈の変遷に合わせて、スクラップ&ビルドによる柔軟な店舗ネットワークを構築しています。

積極的なチェーン展開は、販促体制が充実してこそかなえられるものです。SNSを活用しながらお客様のニーズを的確にとらえ、それに応えられるようなショップ作りに努めています。

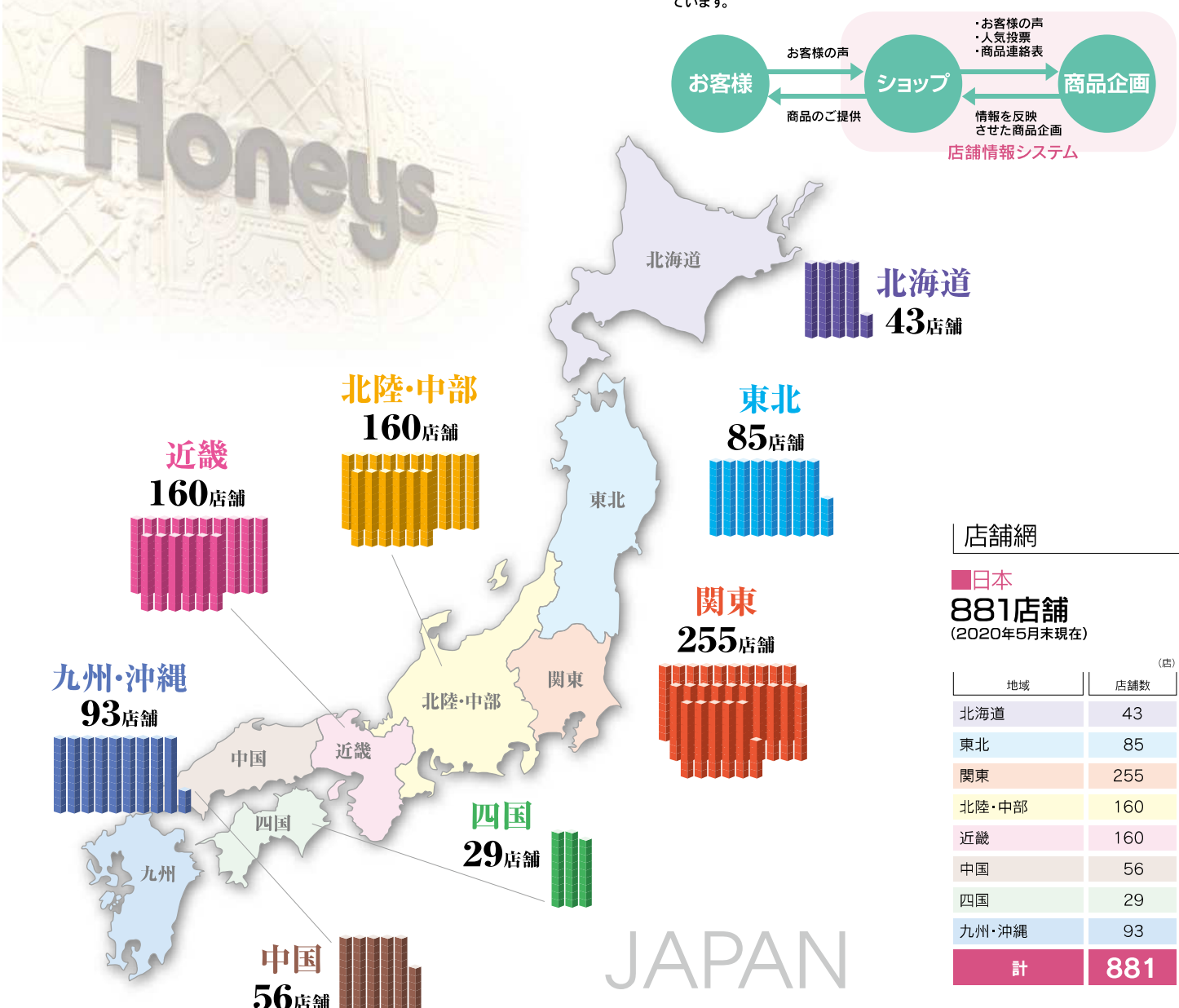
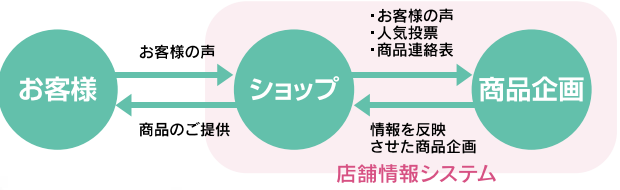
テナントインショップ方式で発揮されるハニーズグループの強み。

ハニーズグループは、厳選した場所に出店する「テナントインショップ」を主な展開方法としています。これは、集客能力の高い商業施設との相乗効果が見込めるだけでなく、全国各地の様々なマーケットに高い適応性を持つハニーズグループの強みが発揮できるからです。

また、ショップはお客様の視点を重視した内装設計で、ストア・ロイヤリティの向上を図っています。

■店舗情報システム

全店舗と本社企画部門などを結ぶ店舗情報システム。これは、売れ筋や商品への要望など、店舗に集まる生の情報をスピーディーに収集するためのシステムです。販売情報をすばやく企画にフィードバックし、お客様のニーズに合致した商品開発を実現しています。



ハニーズイオンモールいわき小名浜店(福島県)



ハニーズイオンモール八幡東店(福岡県)



ハニーズイオンモール大阪ドームシティ店(大阪府)



ハニーズイオンモール大垣店(岐阜県)



ハニーズ盛岡南店(岩手県)



ハニーズイオンモール福岡店(福岡県)



ハニーズ国領店(東京都)



ハニーズSOGOLA武蔵小金井店(東京都)



ハニーズ浦和パルコ店(埼玉県)



ハニーズアリオ鳳店(大阪府)



ハニーズイオンモール船橋店(千葉県)



ハニーズアリオ篠路店(千葉県)



イオンモール甲府昭和店(山梨県)



Shelly Coat by honeys 池袋マルイ店(東京都)



ハニーズアトレ川崎店(神奈川県)

ASEAN諸国に広がる生産体制

お客様に高品質の商品をより一層お求めやすい価格でご提供するため、2012年3月にミャンマー連邦共和国ヤンゴン管区に『Honeys Garment Industry Limited』を設立いたしました。現在では、従業員規模も3,800名体制となっており、ハニーズグループの生産機能の重要な一翼を担っています。

海外製造子会社である同社を軸に製造委託先をバングラデシュのほか、ベトナムやカンボジア等ASEAN諸国に拡大し、製造拠点を広げることでよりお求めやすい価格の商品のご提供が実現できるよう努めています。

ヤンゴン管区ミンガラドン工業団地内の第2工場での生産も順調に推移しており、より一層の品質向上に取り組んでいます。



ミャンマー第2工場(外観)



ミャンマー第1工場(外観)

■ミャンマー第1工場の概要

所在地:ヤンゴン管区ミンガラドンタウンシップ
構造・規模:RC造2階建
総敷地面積:8,138㎡(2,461坪)
延べ床面積:5,256㎡(1,590坪)

■ミャンマー第2工場の概要

所在地:ヤンゴン管区ミンガラドン工業団地
構造・規模:RC+S造2階建
総敷地面積:29,950㎡(9,060坪)
延べ床面積:15,348㎡(4,642坪)

ミャンマー第2工場(内部)

40日という圧倒的スピードで 高品質の商品を生みだす

スタッフあがての市場分析が、
支持される商品づくりにつながる。

ファッション・トレンドをとらえ、スピーディーに対応できる感覚と柔軟性。クリエイティブなファッションの提案には、これらの要素が不可欠です。ハニーズグループでは「全てのスタッフが、メーカーである」という信念のもと、お客様にご支持いただける商品づくりに力を注いでいます。

タウンウォッチングにはじまり、店頭での反応など、社内スタッフが集めた情報は様々な角度から分析され、サンプル品として形を成します。その後、サンプル品をベースに商品企画スタッフが検討を重ね、確信の得られた商品のみが製造委託メーカーへ発注されるのです。



SPAシステム開発が可能にした、
多品種少ロット生産。

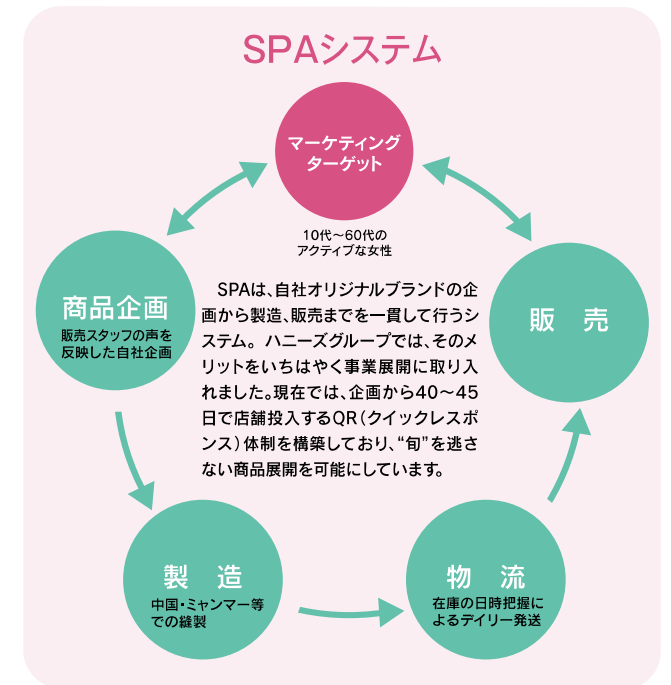
集めた情報をもとに、商品開発や市場展開をすばやく行うため、ハニーズグループは業界に先駆けて独自のSPA (Speciality store retailer of Private label Apparel= 自社企画・製造・販売) システムづくりを開始。1985年に企画製造を担当する製造子会社を立ち上げて以来、技術やノウハウを蓄積し、商品の品質向上に役立ててきました。

また、質とともに価格も重要なポイントです。コストダウンの常道は大量生産&大量販売ですが、ハニーズグループはあえて多品種少ロット生産方式を選択しました。多様化するニーズへ、フレキシブルに対応することを最重要視しているからです。

SPAを支える
クイックレスポンス体制の充実。

流行に左右されるファッション商品は、しばしば生鮮品に例えられるように、時間の経過にともなって魅力を失いかねません。“旬”の商品力を失わないためにも、トレンドを逃さずお客様の手元にお届けするスピーディーな対応が求められます。

ハニーズグループでは、これまでの製造技術と企画ノウハウを活かし、商品試作から製造に至るまでのリードタイムを最小限にするQR (クイックレスポンス) 体制を整備しています。



現在では、新商品の企画からわずか40～45日のペースで製品をショップにならべることができる能力を有しています。

合わせて、商品供給のさらなるスピードアップに対応するために、海外 (中国、ミャンマー、バングラデシュ、カンボジア) から店舗に直接商品を納品する物流システムを整備しています。



無駄のないシステムで 売れ残りゼロを目指す

タイムリーな効率物流実現へ。

ハニーズグループが取り組んでいるのは、必要なタイミングに合わせて必要な数量だけ商品を供給できる、タイムリーな効率物流です。そのために間違いのない発注と在庫管理、時間ロスのない納品、作業量軽減を軸とする物流システムを作り上げました。

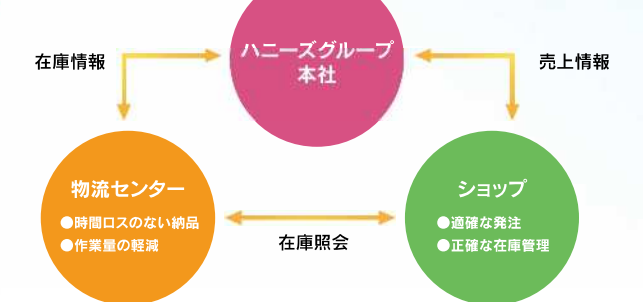
その拠点となるのが、本社近くに位置する物流センターです。昨今のオンラインショップの拡大に合わせて、各種マテハン設備の整備を進め、省力化への取り組みを強化しています。



POSシステムを駆使し、店舗在庫を適正化。

効率物流とならんで重要視しているのが、各店舗在庫の適正化。これを徹底することは、売上確保のみならず売れ残りゼロをも意味します。そのためにハニーズでは、各ショップと本社および物流センターをPOSシステムで結びました。売上、売れ筋、在庫数などをデータベース化し、ショップや地域別に分析。その結果を各店舗間の商品移送などに活用しています。さらには、オンラインショップと実店舗のオムニチャネル化にも着手。よりスピーディーな商品供給の実現を図ります。

■POSシステム



■物流センターの概要

所在地: 福島県いわき市(常磐鹿島工業団地内)
構造・規模: 鉄骨造合金メッキ鋼板葺2階建
総敷地面積: 95,296㎡(28,827坪)
延べ床面積: 33,846㎡(10,238坪)

「今、欲しい」をかなえるオンラインショップ

より身近に、より手軽に最新のトレンドカジュアルをお楽しみいただけるオンラインショップ。

ハニーズグループでは、さまざまなお客様のご要望にお応えするため、店舗での取扱商品をインターネットで販売する「EC事業」にも注力しています。

当社オンラインショップは自社サイトのほかモール型ECサイトで展開しており、オリジナルのモバイルアプリを含め、マルチデバイスに対応してユーザビリティの向上に努めるとともに、より迅速な商品発送を実現する在庫管理システムの導入など、オムニチャネル化の実現に向けた進化を続けています。全国の店舗と連携して「いつでも、どこからでも」を可能にするシームレスな販売チャネルの構築に取り組んでいます。

お客様と接することの少ないオンラインショップだからこそ、ご注文から商品のお受け取り後まで一貫してお客様をフォローするコールセンターを充実させるとともに、様々なソーシャルメディアを通じて商品情報をタイムリーにお届けし、お客様との親密なコミュニケーションを心がけています。

オンラインショップサイト <https://www.honeys-onlineshop.com/>

Honeysアプリ

コーポレート・サステナビリティへの取り組み

ハニーズグループでは、コーポレート・サステナビリティへの取り組みとして、サステナブルな素材を活用した商品や環境負荷を低減する加工方法を採用した商品には、それぞれ小さなタグをつけてお届けしています。

今の私たちができることを着実に、そして誠実に。

ハニーズグループは、「ファッション」を通じて地域や社会に貢献する企業であり続けることを目指しています。



USAコットン

アメリカ国内の厳しい基準に基づき、水と農薬を極力抑えて栽培された、環境に優しく上質なアメリカ綿を使用しています。



オーガニックコットン

3年以上にわたって農薬や化学肥料を使用していない農地で栽培された綿花を使用しています。



再生ポリエステル繊維①

ペットボトルをリサイクルしてつくられた再生ポリエステル繊維を使用しています。



再生ポリエステル繊維②

残糸や布端からリサイクルしてつくられた再生ポリエステル繊維を使用しています。



レーザー加工デニム

レーザー加工により薬品を使用せず、水の使用量を低減した環境に優しいデニム製品です。



レスウォーター

新たな技術により従来よりも水の使用量を大幅に削減し、環境に配慮した加工を施しています。



非フッ素はっ水加工

環境に配慮した非フッ素系加工を施しています。

